

2023年3月8日

株式会社 四国銀行



## 21世紀金融行動原則 最優良取組事例「運営委員長賞」を受賞しました

株式会社四国銀行（頭取 山元文明）は、「21世紀金融行動原則」において、金融経済教育の取組みとしては初となる、最優良取組事例「運営委員長賞」を受賞しましたので、お知らせします。

### 記

#### 1. 受賞取組みと選定理由

##### (1) 受賞した取組み

教育関係者とのパートナーシップによる、受講者の「自由な金融行動」実現のための金融経済教育

##### (2) 選定理由

- 地域における人材育成強化を通じた「自由な金融行動の実現」を目指し、行員が主体となり教育委員会や地元大学等の多様なステークホルダーと連携することで着実に学習機会の提供の場を広げており、今後の更なる広がりが期待できる。
- 地域金融機関が果たすべき役割を、地域の将来世代の育成にまで広げるとともに、金融知識を学ぶ機会を提供するだけでなく、地域の活性化に向けて、地域資源を活用した課題解決や地域振興について考え・学ぶ独自のプログラムの提供等も実施しており、今後の地域発展とともに新たな事業創造や金融サービスの創出への発展等も期待される。
- 持続可能な社会の形成に向けて人的資本の重要性が高まるなか、地域金融機関が果たすべき責任と役割を踏まえ、将来世代の育成による社会価値創出と行内の人材育成を通じた企業価値向上の両立が期待できる好事例。

※詳細はこちらをご覧ください。 <https://pfa21.jp/activity/bestaward/bestaward2022/special>

#### 2. 21世紀金融行動原則について

環境省が中心となって、持続可能な社会の形成のために必要な責任と役割を果たしたいと考える金融機関の行動指針として、署名金融機関によって運営されるプラットフォーム。国内の金融機関のうち303機関が署名しています（2023年1月10日時点）。

以上